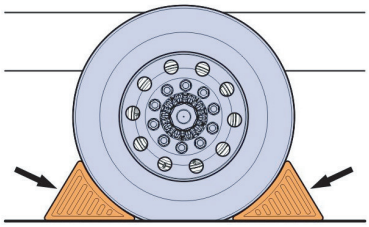
Quon 2017年モデル以降

Vステー(Vロッド)ボールジョイント部点検方法について

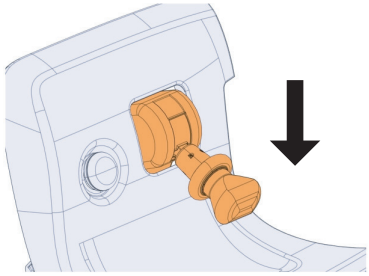
Vステー(Vロッド)については、緩み、損傷の点検は、3か月点検毎の定期点検項目となっています。ボールジョイント部にガタが発生している場合、内部で摩耗が進行している可能性があるため、交換および修理を行わずに長期間使用し続けると、最悪の場合ボールジョイント部が外れ走行不能に至るおそれがあります。そのため、定期点検時の注意事項について案内いたします。



◆Vステー(Vロッド)ボールジョイント部の点検方法について (3か月毎の点検項目)



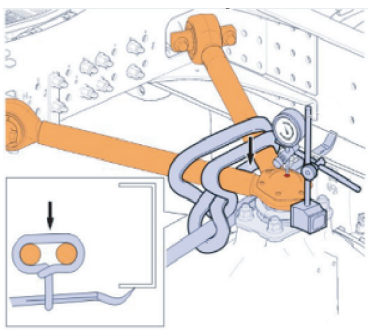
1 車両停車・エンジン停止状態にてホイールに輪留めをします。



2 パーキングブレーキを解除します。

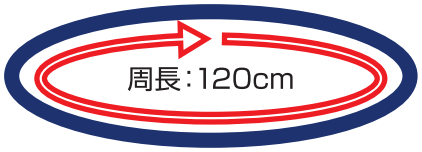
※測定は車両接地状態で行います。

※エアサス車は車高中立位置にしてください。



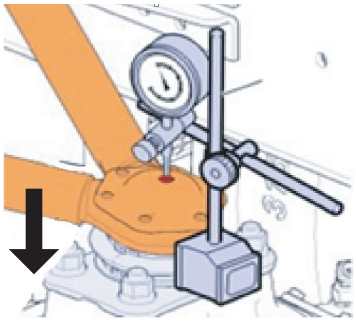
3 ラッシングベルト等をロッド部に巻き付けます。

※ベルトは周長120cm程度のものがおすすめです。

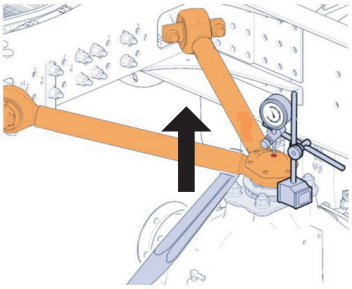


おことわり

メンテナンスにおいて、UDトラックスが指定する整備条件やメンテナンスノートに記載の点検整備を怠ったために生じた故障・事故については、保証・補償の対象になりませんのでご注意ください。

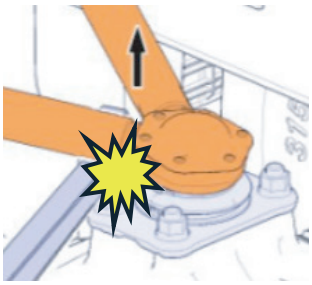


4 上記ベルトを介し、バールで下方向に力を
加えた状態でダイヤルゲージを0点セットします。



5 ベルトを外しバールを上方向へ力を加え、
ダイヤルゲージでガタ量を測定します。

基準値：1.0mm以下であること

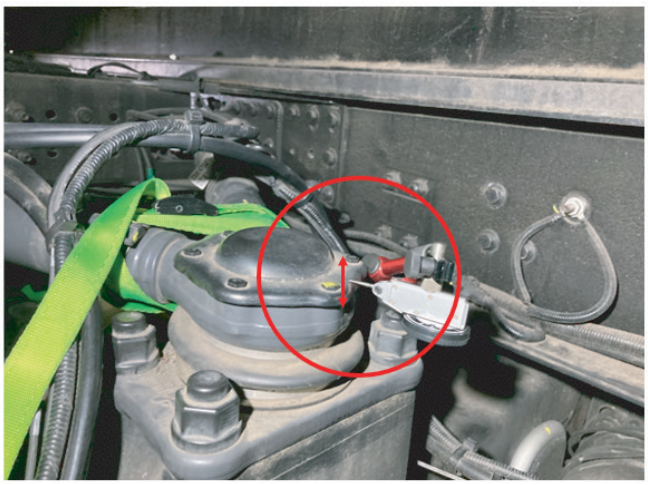


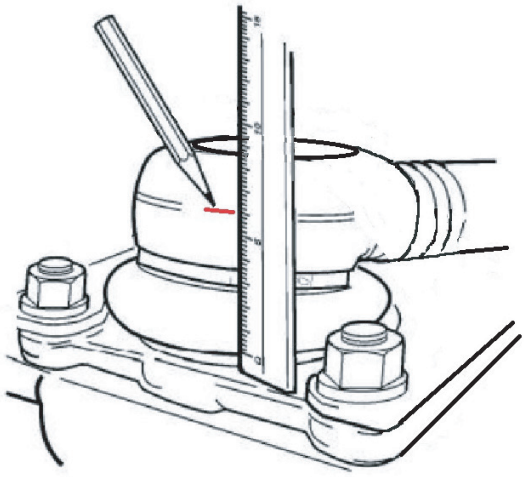
注記

Vステー(Vロッド)のラバーブーツに損傷がないことを目視にて確認してください。バール等でラバーブーツを傷つけないように注意してください。

◆ 点検の結果、ガタ量が基準値を超えている場合やラバーブーツに損傷または割れがある場合は、部品交換もしくはオーバーホールの実施をお願いします。

●架装の状況などにより、ボールジョイント部の上部にダイアルゲージの設置が困難な場合、カバー取り付けボルト付近での測定やスケールにて代用が可能です。





おことわり

メンテナンスにおいて、UDトラックスが指定する整備条件やメンテナンスノートに記載の点検整備を怠ったために生じた故障・事故については、保証・補償の対象になりませんのでご注意ください。

UDトラックス株式会社
〒362-8523 埼玉県上尾市大字壱丁目1番地

発行番号 203
2610-S(K)